

二三四八番

和射美わざみの 峰行みねゆき過すぎて 降ふる雪ゆきの 厭いとひもなし
と 申まをせその児こに

二三四九番

我わがやどに 咲さきたる梅うめを 月夜つくよよ良よみ 夕々よひよひみ見みせ
む 君きみをこそ待まて

二三五〇番

あしひきの 山やまのあらしは 吹ふかねども 君きみなき
夕よひは かねて寒さむしも